

事務事業評価シート(補助金事業)(平成26年度実績分)

(1) 補助金事業の名称・位置づけ [Plan1]

白色のセルのみ入力してください。(コメントを見ながら入力)

事務事業コード	補助事業名	担当課	担当係名	所属長(課長等)名	担当係長名	
55322	町文化団体育成補助金	教育委員会	社会教育係	桑澤 英明	上島 満	
		一次評価年月日	平成 27 年 6 月 4 日	連絡先〔内線〕	2508	
補助金事業実施の根拠・位置づけ	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分		予算コード	事業名(歳出予算見積書)	
		<input checked="" type="checkbox"/> 一般	<input type="checkbox"/> 特別	1050	社会教育総務事務	
		<input type="checkbox"/> 一般	<input type="checkbox"/> 特別		#N/A	
	第五次総合計画前期基本計画の施策体系における位置づけ	章	(コード選択)		5章	学びあいと育てあいのまちづくり
		節	(コード選択)		5節	地域文化の保護と育成
		項〔基本施策〕	(コード選択)		3項	文化芸術活動の振興
		目〔主な施策〕	(コード選択)		2目	文化芸術活動の促進
	関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/>	第五次行財政改革大綱	<input type="checkbox"/>	3ヶ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告 <input type="checkbox"/> その他
	補助金の期間	<input type="checkbox"/>	単年度	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (開始)	不明	年度 ~ (終了予定) 年度
	補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/>	事業費補助	<input type="checkbox"/> 団体運営費補助	<input type="checkbox"/> 大会運営費補助	<input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他()
補助金の交付基準	<input type="checkbox"/>	法令	<input checked="" type="checkbox"/> 条例規則	<input type="checkbox"/> 要綱等	<input type="checkbox"/> 契約書 (規則等の名称:)	
補助金の算定方式	<input type="checkbox"/>	予算補助	<input type="checkbox"/> 決算補助	<input type="checkbox"/> 定率補助	<input checked="" type="checkbox"/> 定額補助	
補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/>	町単独補助	<input type="checkbox"/> 国・県補助あり	(町 / 10)	(県 / 10) (国 / 10)	

(2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します。)[Plan2]

①対象(誰のために).....この補助金事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。

<input type="checkbox"/>	一部事務組合等	<input type="checkbox"/>	公益法人	<input checked="" type="checkbox"/>	企業や団体	<input type="checkbox"/>	個人
--------------------------	---------	--------------------------	------	-------------------------------------	-------	--------------------------	----

(交付団体名 : 小野明倫館、辰野音楽協会、辰野町芸能協会、辰野美術会)

②目的(意図)(どんな状態にしたいか).....この事業を実施することにより、対象をどういう状態にしたいのですか。

住民の手による町の文化活動を育成し、住民の生涯学習活動への参加を活発にする

③手段(事業内容)(どうやって).....上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、実施した行政活動(対象に対する働きかけ)を記入します。

1	小野での講座・教室を開催する明倫館を補助する
2	辰野美術館、辰野町民会館と共催事業を行う

(3) 補助金事業の実績 [Do1]

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度		
		25年度	26年度	27年度(見込み)	達成率	27	年度(見込み)	
①	指標名	小野明倫館の事業実施数		18	18	18	1.00	18
	説明	小野明倫館の事業実施数		算出方法・計算式・目標値設定の考え方等 前年度並み				
②	指標名	辰野美術館、辰野町芸能協会、辰野音楽協会の事業実施数		16	16	18	0.89	18
	説明	辰野美術館、辰野町芸能協会、辰野音楽協会の事業実施数		算出方法・計算式・目標値設定の考え方等 前年度並み				

(4) 交付額実績 / 計画の推移 [Do2]

		平成24年度			平成25年度			平成26年度			平成27年度						
事業費(円)		2,002,973			1,731,729			2,051,116			1,760,000						
補助率(町負担分)		3.0%			3.5%			2.9%			3.4%						
町交付額(一般財源)(円)		60,000			60,000			60,000			60,000						
財源内訳	特定財源	国庫支出金															
		県支出金															
		地方債															
		その他		1,942,973			1,671,729			1,908,015			1,700,000				
	一般財源		60,000			60,000			60,000			60,000					
人件費の概算		(千円)															
対前年比		%															
		課長			課長補佐			係長			一般職員			延べ人数			
		H25	H26	H27	H25	H26	H27	H25	H26	H27	H25	H26	H27	H25	H26	H27	
町職員(正規職員)		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.06	0.06	0.06	0.00	0.00	0.00	0.06	0.06	0.06	
臨時職員		人数及び人件費の算出は別シートで計算となっています。(人件費計算シート)										0.00	0.00	0.00			
														平成24年度決算	平成25年度決算	平成26年度決算	平成27年度見込み
														460	461	461	465
														/	100.2	99.9	101
														年間人件費	年間人件費	年間人件費	年間人件費
														/	/	/	/
														460	461	461	465
														0	0	0	0

(5) 補助金の効果の評価 [Check]

妥当性	1. 町民のニーズはありますか(補助金の交付を受ける活動が、町民に求められていますか)	A	A 町民のニーズが大きい B 町民のニーズが少ない、又は町民のニーズがない	{理由}	町の文化の発展に大きく貢献している
	2. 社会情勢上必要ですか	A	A 社会情勢からみて実施すべき事業である B 社会情勢からみて、既に役割を終えた事業である	{理由}	町民の文化活動の向上が必要
	3. この補助金は広く町民のためになっていますか	A	A 広く町民のためになっている B 特定の者に限定して利益がある	{理由}	文化活動をしている町民がいずれかの文化団体に属している
	4. この補助金の支出は、町が税金を投入して行うべき事業ですか	A	A 税金を投入して行う事業である B 税金を投入する以外の方法について検討の余地がある	{理由}	町として文化団体の育成を担っていく必要がある
有効性	5. 事業の効果が具体的に把握できていますか	A	A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる B 具体的な成果を示すことは困難である	{理由}	文化活動については目に見えるかたちでの成果を求めにくい
	6. 補助金を交付することで期待された効果は得られましたか	B	A 期待した以上の成果があった B 期待したとおりの成果があった C 期待したほどの成果が得られなかった D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	{理由}	芸能協会、音楽協会は町民会館の事業に共催してもらっている。美術会は美術館で企画展を開催している。小野明倫館は地域で積極的に公民館活動を行っている。
公平性	7. 対象者すべてに補助金が交付されていますか	B	A すべての対象者に交付されている B 一部の対象者に交付されている	{理由}	交付団体は町を代表している団体である
その他	8. これまでに見直しの実績はありますか	A	A 補助金について見直しを行った B 見直しを行ったことがない	{理由}	H19年度に金額の改定(減額)を行った
	9. 補助金等の交付により、町にどのようなメリットがありますか		住民の文化活動が活発になり、社会的に自立できる		

(6) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) を一つチェックしてください。

- ア. 現状のまま継続する イ. 見直しのうえで継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

<今後の展開方針>(イを選択した場合のみを一つチェックしてください)

- a 増額する
 b 減額する
 c その他(隔年対応等)

(ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください)

時期(年度)	
--------	--

事業の方向性の具体化

(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等の改革改善案を記入します。)	27年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
補助金のほかに町民会館、美術館の事業でこれまでの活動の成果を発表する機会を設けます	[反映内容] 町文化団体育成補助金、町民会館自主事業経費、美術館特別事業展

(7) 所属長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

(評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。)	上位の施策の推進に貢献していますか。 <input type="checkbox"/> をチェック
町の文化を推進している団体に補助金を交付している。美術部門、音楽部門、芸能部門や文化部門など多くの発表や展示を行い町民等にアピールし、文化事業の推進を図っていく。	<input type="checkbox"/> A. 貢献度 大 <input type="checkbox"/> D. 上位施策なし <input checked="" type="checkbox"/> B. 貢献度 中 <input type="checkbox"/> C. 貢献度 小

(今後の方向性 を一つチェックしてください。)

- ア. 現状維持 イ. 見直しのうえで継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

上記 a ~ c を選択